

令和4年度事業報告書

1 事業実績

当協会の基本理念である広く県民がスポーツの価値を享受し、活力に満ちた幸福で豊かなみやぎを創るため、令和3年度に策定した「宮城県スポーツ協会アクションプラン」に基づき、競技力の向上・強化、生涯スポーツの推進及びスポーツ環境の整備などの各種事業を実施した。

また、組織の合併効果を更に発揮し、県民の健康の保持・増進や、競技力向上に向け新たな事業を実施するとともに、公益事業を着実に推進するため、指定管理施設の安全かつ的確な管理運営を行い、持続可能な財政基盤の確立に取り組んだ。

さらに、令和3年度に開催された東京2020オリンピック・サッカー競技のレガシー創出・継承に向けた取組を行った。

2 実施内容

【公益目的事業1】

1 競技スポーツ推進事業（事業費 240,345千円）

(1) 競技力向上促進事業

ジュニア層の早期発掘と一貫した指導システムによる育成を図るとともに、国民体育大会等で上位成績を達成するため加盟競技団体の実戦的な強化事業を実施した。

① ジュニアアスリートの発掘・育成・強化

日本や宮城の将来を担うトップアスリートとしての優れた素質を持つジュニア選手（小・中学生）を発掘し、系統的かつ継続的なプログラムにより育成を行う、みやぎ「夢・復興」ジュニアスポーツパワーアップ事業を実施した。また、将来のトップアスリートを輩出するため、各競技団体から選抜されたジュニア選手の強化を行うジュニア選手トレーニングセンター事業を実施した。

② アスリートの強化促進

競技団体の選手強化活動に対して支援するとともに、国体において得点が期待できる競技団体や女子種別に対して追加的な支援を行った。また、国体入賞など良好な成績を挙げた競技団体に対し奨励費を交付した。

また、各競技団体指導者などの資質向上や資格取得の推進、女性指導者の育成を図った。

さらに、地元愛を醸成し地域定着・定住を図るため、令和4年度から新たに国体やオリンピック・パラリンピックで国際的な活躍が見込まれる、いわゆるトップアスリートとなる人材を発掘するとともに、県による助成を行った。

(2) 国民体育大会・東北総合体育大会推進事業

県などの関係機関と連携し、国民体育大会及び東北総合体育大会への参加及び上位入賞に向けた取り組みを推進した。

① 国民体育大会結団式及び報告会の実施

国民体育大会の結団式を実施し、宮城県選手団の士気高揚を図った。また、国民体育大会の分析結果の報告会を実施した。

② 国民体育大会・東北総合体育大会への選手団派遣

国民体育大会及び東北総合体育大会に宮城県選手団及び役員を派遣するとともに、派遣に要する経費について助成した。

③ 国民体育大会強化指定制度

強化指定選手や強化指定チームを選定し、県有スポーツ施設の使用料の減免を実施した。

(3) スポーツ医科学サポート事業

スポーツドクター連絡協議会等と連携しながら選手等に対する医科学的なサポート体制の構築を図った。

① スポーツ医科学との連携

国民体育大会参加監督・選手を対象としたアンチ・ドーピング研修会の開催し、国民体育大会へのスポーツドクターの派遣及びスポーツ医科学に立脚した適切なサポートを行った。また、令和4年度から新たに本県のトップアスリートが各種大会で活躍できる環境づくりの一環として、加盟競技団体が実施する研修会等にスポーツ医科学の専門家を派遣した。

【公益目的事業2】

2 生涯スポーツ推進事業（事業費 27,925 千円）

(1) スポーツ普及促進事業

県民が気軽にスポーツに取り組み健康の維持・増進を図り豊かなスポーツライフを享受できるよう、年代に応じた生涯スポーツ事業を展開した。

① 子どものスポーツ

子どもがより一層スポーツに取り組むことができるよう、体力向上事業や各種スポーツ教室・大会等を開催した。さらに小学生等が日本を代表する選手・指導者から直接指導を受けるトップアスリート交流事業を実施した。

② 働く世代のスポーツ

働く世代がより一層スポーツに取り組むことができるよう、体力向上事業や健康ウォーキング教室等を開催した。

③ 高齢者のスポーツ

高齢者がより一層スポーツに取り組むことができるよう、卓球大会や武術の動きを取り入れた教室等を開催した。

④ 障がい者のスポーツ

障がい者のスポーツ実施率の向上を図るため、障がい者スポーツ体験事業や施設の環境整備を実施した。

⑤ プロスポーツとの連携

県民がスポーツの楽しさをより深く体験することができるよう、プロスポーツ団体と連携し、プロスポーツ選手によるスポーツ教室を開催した。

⑥ 各種スポーツ教室・フィットネス

子どもから高齢者までライフステージに応じた運動に親しみやすいプログラムの教室を開催した。

⑦ アスリートと連携したオリ・パラスポーツ交流促進事業

「みやぎアスリート2020」をはじめとするオリ・パラアスリートと連携し、幼児期から運動遊びを通じて運動習慣の定着及び体力の向上、健康増進を図るとともに、パラスポーツを通じた多文化共生社会の機運醸成に取り組んだ。

(2) スポーツ指導者支援事業

県民誰もが生涯にわたりスポーツに参加し楽しむことができるよう、スポーツ指導者の養成及び資質向上を図った。

① スポーツ指導者の養成

幼児から大人まで各世代等を対象とした各種スポーツの指導者を養成する研修会等を開催した。また、公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者の資質向上を図るため、学習機会の提供に要する経費を助成した。

(3) スポーツ少年団事業

生涯にわたる豊かなスポーツライフの出発点として大きな役割を担うスポーツ少年団の組織の充実と活動の活性化を図るため、少年団の自主性を尊重しつつ、各種事業を実施した。

① スポーツ少年団の育成

スポーツ少年団活動を支える指導者やリーダーの養成事業及び各種交流大会の開催ならびに各市町村スポーツ少年団育成事業等を支援した。

3 スポーツ環境整備事業（事業費 57,620 千円）

(1) 地域スポーツ支援事業

県内各地域のスポーツ活動の活性化を図るため、地域スポーツの担い手の育成・支援を行った。

① 地域スポーツ団体の支援

市町村体育・スポーツ協会や県内の公共体育施設管理団体に対する情報提供や研修会等を行ったほか、令和4年度から市町村体育・スポーツ協会の活動の活性化と充実を図るため、市町村体育・スポーツ協会が実施する研修会等に講師派遣を行った。令和4年度から新たにスポーツの楽しさや感動を実感してもらうよう、県内のプロチーム等の試合観戦機会を提供した。

また、関係団体と連携し東京2020オリンピック・サッカー競技開催記念事業を実施した。

② 総合型地域スポーツクラブの育成・支援

みやぎ広域スポーツセンター事業を受託し、未設置市町村への啓発・相談活動、各種講習会の開催やクラブ間のネットワーク強化、広報活動を実施するとともに、クラブ設立準備に対する財政的・技術的な支援を実施した。

また、県内のクラブ間ネットワークと連携・協働して総合型地域スポーツクラブの自立的な運営促進に向けた支援や、令和4年度から始まる総合型地域スポーツクラブの登録認証制度を運営する中間支援組織を整備した。

(2) 施設利用促進事業

グランディ・21及び第二総合運動場を活用した自主事業を行い、施設の利用促進と周知を図った。

① 施設の利用促進

県制150周年及びスポーツ協会設立5周年を記念し、スポーツ及びレクリエーションの拠点施設であるグランディ・21を会場に、親子をはじめとした幅広い世代を対象としたスポーツフェスティバルを開催した。

また、グランディ・21及び第二総合運動場の無料開放を行うなど、気軽に利用できる身近な施設としてPRに努めた。

さらに、令和4年度より新たに文武両道の視点に立って日本の伝統文化である書道を普及奨励し、第二総合運動場の周知を図った。

(3) スポーツ情報提供事業

ホームページやソーシャルネットワーク、その他の広告媒体を活用したスポーツ情報提供を行った。

① 広報・スポーツ情報の提供

ホームページや各種広告媒体を積極的に活用し、スポーツに関する各種情報を提供するとともに、施設内へ季節装飾（七夕飾り・イルミネーション等）を行い、利用者サービスの向上を図るとともに、スポーツ観光の一助とした。

また、宮城のスポーツを振り返り、更なる発展に繋げるため、県制150周年及びスポーツ協会設立5周年を記念し「みやぎのスポーツのあゆみ」を刊行した。

② チーム宮城のブランド力の向上

本県スポーツ選手の活躍（国体・東北総体）等をホームページや各種広告媒体や施設ロビーでの成績掲示等において情報発信し、スポーツの「する・みる・支える」気運を高め、県民の一体感を醸成し、チーム宮城のブランド力向上を図った。また、本県スポーツ選手に対する県民の興味・関心を高めるため、国体の成年種別で活躍が期待される本県出身の選手情報を広告媒体に提供した。

(4) スポーツ活動奨励事業

① スポーツ表彰の実施

スポーツの発展・向上に功労・功績のあった個人・団体及び国民体育大会で入賞した個人・団体を表彰した。

4 施設管理・運営事業（事業費 538,095千円）

(1) 公益目的貸与事業

指定管理者として県のスポーツ施設である宮城県総合運動公園（グランディ・21）及び宮城県第二総合運動場の安全・安心な管理運営と公平・平等な利用の確保を図った。

① 公益目的の貸与

施設の設置目的に合わせて利用者のニーズ把握等を行い、一層のサービス向上・利便性向上・施設利用者数の拡大を図るとともに、安全・安心を最優先とした施設の管理・運営を行った。

【収益目的事業1】

(2) 公益目的以外の事業

公のスポーツ施設における施設の設置目的以外のイベント等への貸出しと適切な管理・運営を行った。

① 公益目的以外の貸与

コンサートや各種展示会等への貸し出しを行い、施設の利活用及び施設利用者数の拡大を図るとともに、安定的な収入を確保した。

【その他事業1】

5 宮城県自転車競技場等管理運営等事業（事業費 59,394 千円）

(1) 宮城県自転車競技場管理運営事業

宮城県自転車競技場の管理運営を行った。

(2) スポーツ安全協会宮城県支部受託事業

スポーツ安全保険を所管する、スポーツ安全協会宮城県支部の業務を受託した。

(3) 自動販売機管理運営事業

施設利用者の利便性向上のために自動販売機の管理運営を行った。

令和4年度事業報告

【宮城県総合運動公園】

1 競技スポーツ推進事業

(1) 競技力向上促進事業（8事業）

①ジュニアアスリートの発掘・育成・強化

個別事業名	内容（実施日・回数等）	対 象	計画人数等	実 績
ジュニアスポーツ パワーアップ事業	育成プログラム/7・8期生:年4回 9・10期生:年8回 競技体験プログラム/10期生:14競技 競技選択プログラム/7・8・9期生 16競技17種目 研修プログラム/修了生:年1回 第11期生選考測定会/115名 スポーツ体験会/17競技・109名	小学5年生 ～中学2年 生	1,690人	1,915人 (延べ参 加人数)
ジュニア選手トレー ニングセンター事業	競技団体と連携し、ジュニア選手の 早期発掘と選抜選手による練習会、 合宿、遠征等を実施した。	加盟競技 団体 小・中学生	17競技団 体	16競技団 体

②アスリートの強化促進

個別事業名	内容（実施日・回数等）	対 象	計画人数等	実 績
競技団体強化事業	加盟競技団体が実施する練習会、合 宿・遠征等に要する経費を助成し た。	加盟競技 団体	55競技 団体	55競技 団体
短期特別強化事業	次年度の国民体育大会において、得点 が期待できる競技団体に対し、補助金 を交付した。	国体正式競 技41競技団 体	16競技 団体程度	16競技 団体
女子強化事業	次年度の国民体育大会において、得点 が期待できる女子種別に対し、補助金 を交付した。	国体正式競 技41競技団 体	16競技 団体程度	18競技 団体
国体強化奨励事業	国体入賞など良好な成績を上げた競 技団体に対し、奨励費を交付した。	国体参加監 督・コーチ・ 選手	国体正式 競技41 競技団体	22競技 団体
指導者育成対策事業	指導力強化または上位の指導者資格 取得、女性指導者の増加に向けた講 習会への参加を支援し、全国レベル の競技者を指導できる指導者を育成 した。	各競技団体 指導者	50人	50人
【新規】 次世代みやぎアスリ ート育成事業	国体やオリンピック・パラリンピッ クで国際的な活躍が見込まれる選手 を選抜した。	各競技団体 選手	10人	10人

(2) 国民体育大会・東北総合体育大会推進事業（3事業）

①国民体育大会結団式および報告会の実施

個別事業名	内容（実施日・回数等）	対 象	計画人数等	実 績
国民体育大会結団式	実施日：令和4年9月21日 会場：セキスイハイムスーパーアリーナ 視聴覚室（WEB配信）	国民体育大会宮城県選手団 （監督、選手、本部役員）	50人	50人
国民体育大会報告会	実施日：令和4年11月11日 会場：TKPガーデンシティ仙台			

②国民体育大会・東北総合体育大会への選手団派遣

個別事業名	内容（実施日・回数等）	対 象	計画人数等	実 績
国民体育大会事業	①国民体育大会宮城県予選会に係る経費を助成した。 ②国民体育大会参加に係る交通費及び宿泊費並びに競技用具の運送に要する経費や選手団が着用するユニフォームの購入経費の一部と加入する傷害補償制度加入負担金の一部を助成した。	国民体育大会宮城県選手団 （監督、選手、本部役員）	6,450人	6,558人
東北総合体育大会事業	東北総合体育大会参加に係る交通費及び宿泊費並びに競技用具の運送の経費を助成した。選手団が加入する傷害補償制度加入負担金の一部を助成した。	東北総体宮城県選手団（監督、選手、本部役員）	1,050人	940人

③国民体育大会強化指定制度

個別事業名	内容（実施日・回数等）	対 象	計画人数等	実 績
国民体育大会強化指定制度	強化指定選手の選定と県有施設（グラウンディ・21、第二総合運動場等）の減免制度を実施し、競技団体の強化事業を支援した。	加盟競技団体	50人	50人

(3) スポーツ医科学サポート事業（2事業）

①スポーツ医科学との連携

個別事業名	内容（実施日・回数等）	対 象	計画人数等	実 績
アンチ・ドーピング教育啓発研修会事業	国民体育大会に参加する選手・監督を対象として、禁止薬物に関する知識とドーピング検査についての知識を高める研修会をWEB開催した。 実施日：令和4年9月9日	国体参加監督・選手	200人	246人

個別事業名	内容（実施日・回数等）	対 象	計画人数等	実 績
【新規】 スポーツ医科学講師 派遣事業	本県のトップアスリートが各種大会で活躍できる環境づくりの一環として、加盟競技団体が実施する研修会等にスポーツ医科学の専門家を派遣し競技力の向上をサポートした。 実施日：令和4年11月12日、13日 ：令和4年11月27日	加盟競技 団体	3 競技 団体	2 競技 団体

2 生涯スポーツ推進事業

(1) スポーツ普及促進事業（12事業）

①子どものスポーツ

個別事業名	内容（実施日・回数等）	対 象	計画人数等	実 績
剣道寒稽古会	県内の中学生・高校生を対象に、剣道の合同練習会を開催し、剣道競技の普及・技術力の向上・心身の鍛錬を図る。	中・高校生	500人	中止
グランディ・21 スポーツ大会	サッカー大会の開催を通じて、子供たちがスポーツの楽しさや喜びを感じることに より、心身の健全な育成とスポーツの普及、技術力の向上を図る。	小学生	200人	中止
【新規・再開】 グランディ・21 陸上クリニック	国内外で活躍しているコーチや選手を招き、基礎から専門的な練習方法を学び、競技に対するモチベーションや技術力向上を図った。 実施日：令和4年12月18日	高校生	300人	189人
トップアスリート 交流事業	日本を代表する選手・指導者の指導の下で技術向上を図るとともに、世界を目指す夢と希望を与え、競技の活性化を図った。 実施日：①令和4年11月20日 水泳 ②令和4年12月11日 体操	① 小学生 ② 5歳～ 小学3 年生の 親子	200人	① 34人 ② 123人

②働く世代のスポーツ

個別事業名	内容（実施日・回数等）	対 象	計画人数等	実 績
健康ウォーキング教室	グランディ・21のウォーキングコースを活用し、楽しく継続できるウォーキングの取り組みを学び、生活習慣病の予防と健康増進を図った。 実施日：①令和4年5月29日 ②令和4年12月10日	県民全般	100人	① 12名 ② 15名

③高齢者のスポーツ

個別事業名	内容（実施日・回数等）	対 象	計画人数等	実 績
グランディ・21 卓球大会	県内の50歳以上の県民を対象としたラージボール卓球大会を開催した。 実施日：令和4年9月21日	高齢者	250人	212人

④障がい者のスポーツ

個別事業名	内容（実施日・回数等）	対 象	計画人数等	実 績
バリアフリーサッカー大会	関係団体と連携し、障がい者がスポーツに親しめる機会の創出のためサッカー大会を開催する。	障がい者	150人	中止
障がい者スポーツ体験事業	関係団体と連携し、施設無料開放事業で障がい者スポーツ（ボッチャ等）の体験コーナーや紹介ブースを設置し障がい者スポーツの理解促進を図った。 なお、県内の障害福祉施設や特別支援学等に入所・通所、通学している方を対象に障害者スポーツ体験会を開催する計画であったが中止した。 実施日：令和4年5月4日	県民全般	300人	473人

⑤プロスポーツとの連携

個別事業名	内容（実施日・回数等）	対 象	計画人数等	実 績
仙台 89ers バスケットボール教室	仙台 89ers と連携し、プロスポーツ選手、コーチによるスポーツ教室を開催した。 実施日：令和4年8月11日	小・中学生	60人	56人
リガーレ仙台バレーボール教室	リガーレ仙台と連携し、プロスポーツ選手、コーチによるバレーボール教室を開催した。 実施日：令和4年7月30日	小・中学生	60人	45人

⑥各種スポーツ教室・フィットネス

個別事業名	内容（実施日・回数等）	対 象	計画人数等	実 績
各種スポーツ教室・フィットネス等開催事業	子どもから高齢者までの全世代が運動に親しみやすいプログラムの教室を開催した。 ①スクール事業（スイミング、体操、チアダンス、テニス、ソフトテニス、健泳塾、健康運動） ②フィットネス事業（フィットネス会員、ナイト&ホリデー会員、マスターズ会員）	県民全般	46,000人	①32,245人 ②25,444人 (延べ人数)

⑦アスリートと連携したオリ・パラスポーツ交流促進

個別事業名	内 容	対 象	計画人数等	実 績
アスリートと連携したオリ・パラスポーツ交流促進事業	オリ・パラアスリートと連携し、運動遊びを通じた幼児期からの運動習慣の定着及び体力の向上・健康増進を図るとともに、パラスポーツを通じた多文化共生社会の機運醸成に取り組んだ。 ①令和4年9月17日／バレーボール ②令和4年12月4日／陸上 ③令和5年2月19日／バレーボール	県民全般	300人	①176名 ②17名 ③176名

(2) スポーツ指導者支援事業 (4事業)

①スポーツ指導者の養成

個別事業名	内 容	対 象	計画人数等	実 績
【新規・再開】 幼児運動指導者講習会	県内市町村や地域スポーツクラブ、幼稚園、保育所等における幼児対象のスポーツ指導者講習会を開催した。 実施日：令和5年1月12日	一般指導者	50人	37人
公認スポーツ指導者養成講習会	地域でのスポーツ活動やスポーツ教室などで競技別の指導にあたるスポーツ指導者等を養成する講習会を開催した。 実施日：令和4年10月8日～12月11日 実施競技：バレーボール	一般指導者	30人	38人
スポーツ指導者研修会事業	日本スポーツ協会公認スポーツ指導資格更新研修会を開催した。 実施日：令和5年1月25日	公認スポーツ指導者	250人	160人
スポーツ指導者協議会事業	日本スポーツ協会公認スポーツ指導者相互の連携と資質向上を図るため、学習機会の提供に要する経費を助成した。	公認スポーツ指導者	1団体	1団体

(3) スポーツ少年団事業 (1事業)

①スポーツ少年団の育成

個別事業名	内 容	対 象	計画人数等	実 績
スポーツ少年団事業	スポーツ少年団の登録手続きや指導者・リーダーの養成、交流大会実施等の支援を行った。	満3歳以上	25,000人	25,195人 (団員・指導員・役員 スタッフ数)

3 スポーツ環境整備事業

(1) 地域スポーツ支援事業 (11事業)

①地域スポーツ団体の支援

個別事業名	内 容	対 象	計 画 人 数 等	実 績
体育・スポーツ施設ネットワーク事業	日本スポーツ施設協会に加盟して公共体育・スポーツ施設へ日本体育施設協会等からの情報提供や、施設管理者講習会を実施した。 講習会実施日：令和5年2月15日	加盟団体等	35 団体	35 団体 18 人
ボランティア支援事業	スポーツボランティアの育成と普及拡大を推進するとともに活動を支援した。	県民全般	100 人	92 人 (登録数)
市町村体育・スポーツ協会全体研修会事業	市町村体育・スポーツ協会の職員を対象に研修会を開催した。 実施日：令和4年12月8日	各市町村体育・スポーツ協会	60 人	67 人
市町村体育・スポーツ協会ブロック研修会事業	市町村体育・スポーツ協会ブロック研修会の実施に要する経費を助成した。	県内各ブロック連絡会	8 ブロック	7 ブロック
【新規】 市町村体育・スポーツ協会講師派遣事業	市町村体育・スポーツ協会が実施する研修会等に講師を派遣した。 名取市／令和5年1月24日～1月27日 バレーボール技術指導 (全5回) 石巻市／令和5年2月18日 スポーツ栄養指導研修会	各市町村体育・スポーツ協会	3 市町村	2 市町村
東京オリンピック開催記念事業	東京オリンピックサッカー競技開催会場のレガシーとして、記念事業等を実施した。 実施日：令和4年12月10日 ※県主催事業への協賛	県民全般	—	107 人
【新規】 スポーツ観戦機会提供事業	スポーツの楽しさや感動を実感してもらうよう、県内のプロチーム等の試合観戦機会を提供した。 実施日： ①ベガルタ仙台 令和4年10月16日 ②マフビィ仙台レディース 令和4年10月22日 ③リガーレ仙台 令和4年11月13日 ④仙台 89ERS 令和4年11月27日	県民全般	300 人	①100 人 ②76 人 ③100 人 ④100 人

②総合型地域スポーツクラブの育成・支援

個別事業名	内 容	対 象	計画人数等	実 績
地域スポーツクラブ普及促進事業	総合型地域スポーツクラブの普及促進のため、市町村体育・スポーツ協会が実施する事業経費を助成した。	各市町村体育・スポーツ協会	15 市町村協会	12 市町村協会
みやぎ広域スポーツセンター運營業務委託事業	「宮城県スポーツ推進計画」に基づき、県内全市町村に総合型地域クラブが設立されるよう支援するとともに、総合型地域クラブ等に対して、地域スポーツ活動推進のための支援を行った。	市町村総合型クラブ	35 市町村 53 総合型クラブ 2 準備クラブ	35 市町村 52 総合型クラブ 5 準備クラブ
総合型地域スポーツクラブ設立準備補助事業	総合型地域クラブを設立するため、準備委員会を立ち上げようとしている市町村体育・スポーツ協会に対して助成した。	各市町村体育・スポーツ協会	1 市町村協会	1 市町村協会
【新規】 中間支援組織運営事業	県内のクラブ間ネットワークと連携・協働して総合型地域スポーツクラブの自立的な運営促進に向けた支援や、登録認証制度を運営する中間支援組織を整備した。	市町村総合型クラブ	35 市町村 53 総合型クラブ	登録クラブ 24 総合型クラブ

(2) 施設利用促進事業 (3 事業)

①施設の利用促進

個別事業名	内 容	対 象	計画人数等	実 績
【新規】 スポーツフェスティバル開催事業	県制 150 周年及びスポーツ協会設立 5 周年を記念し、スポーツ及びレクリエーションの拠点施設であるグランディ・21 の各施設を会場に親子で楽しめるイベントを開催し、県民が気軽に運動を楽しめるようスポーツ参加機会を提供した。 (親子サッカー教室、鉄棒教室、跳箱教室、フェンシング体験、e スポーツ体験、バスケットボール教室、陸上教室、ラグビー教室、3×3 ミニバスケット大会、施設無料開放等) 実施日：令和 4 年 5 月 4 日～5 日	県民全般	5,000 人	6,366 人
施設無料開放事業	スポーツに対する関心や参加意欲を向上させるため、宮城県総合運動公園の施設を無料開放し、県民が気軽に運動を楽しめるようスポーツ参加機会を提供した。 (施設無料開放、ブレイクダンス体験、ボルダリング体験、BMX 教室等) 実施日：令和 4 年 10 月 22 日～23 日	県民全般	5,200 人	3,012 人
自転車競技場利活用事業	自転車競技場を県内に広くアピールし、自然環境への配慮と健康増進を図るとともに、自転車競技の普及を図った。 実施日：令和 4 年 6 月 5 日	県民全般	150 人	147 人

(3) スポーツ情報提供事業 (4 事業)

① 広報・スポーツ情報の提供

個別事業名	内 容	対 象	計画人数等	実 績
スポーツ情報提供事業	ホームページを活用し、管理施設や自主事業の情報提供等を行うほか、各種広告媒体への情報掲載等を行った。 (スポーツ協会の団体紹介動画作成、スポーツ協会のシンボルマーク紹介記事のポスター化、グランディ・21 ホームページへスポーツ少年団のリストページのリンクを設定、仙台空港駅に施設 PR 広告看板を掲出等)	県民全般	—	PR 動画作成、仙台空港への広告看板掲出など
施設 PR 事業	施設内への季節装飾や各種広報媒体を活用した施設の PR を行った。 ① 季節装飾 (実施期間) ・桜ライトアップ (4 月 1 日～24 日) ・七夕装飾 (7 月 5 日～8 月 28 日) ・クリスマス装飾 (12 月 6 日～26 日) ・プール前 LED イルミネーション (12 月 1 日～2 月 12 日) ② グランディ・21 グッズの作成 ③ 広告宣伝 ・河北新報広告掲載 ・河北ウィークリー広告掲載 ・エフエム仙台・TBC 東北放送ラジオ CM 告知等	県民全般	—	河北ウィークリーへの広告掲載など
【新規】 宮城の 150 年スポーツ史編纂事業	宮城のスポーツの更なる発展に繋げるため、県制 150 周年及びスポーツ協会設立 5 周年を記念し「みやぎのスポーツのあゆみ」を刊行した。	競技団体等	200	200 (発行部数)

② チーム宮城のブランド力の向上

個別事業名	内 容	対 象	計画人数等	実 績
スポーツプロモーション事業	本県スポーツ選手の活躍 (国体・東北総体) 等をホームページ、各種広告媒体や施設ロビーでの成績掲示等において情報発信するとともに応援グッズ等を作成して、スポーツの「する・みる・支える」気運を高め、県民の一体感を醸成し、チーム宮城のブランド力向上を図った。また、国体の成年種別で活躍が期待される本県出身の選手情報を広告媒体に提供した。	県民全般	—	河北スタンダード掲載 3 回など

(4) スポーツ活動奨励事業 (1事業)

①スポーツ表彰の実施

個別事業名	内 容	対 象	計画人数等	実 績
表彰事業 (宮城県スポーツ合同 表彰式)	スポーツの発展・向上に功労・功績のあつた個人・団体及び国民体育大会で入賞した個人・団体を表彰した。	県民全般	—	82人 30団体

4 施設管理・運営事業 (2事業)

(1) 公益目的貸与事業

個別事業名	内 容	対 象	計画人数等	実 績
施設の管理運営・貸与事業	公のスポーツ施設として安全・安心な管理運営と公平・平等な利用の確保を図った。	県民全般	214,000人	254,745人

(2) 公益目的以外の事業

個別事業名	内 容	対 象	計画人数等	実 績
施設の管理運営・貸与事業	コンサートや各種展示会等への貸し出しを行い、施設の利活用及び施設利用者数の拡大を図るとともに、安定的な収入を確保した。	県民全般	440,000人	604,481人

5 その他目的を達成するために必要な事業

(1) 宮城県自転車競技場等管理運営事業 (3事業)

事業名	内 容
(1) 宮城県自転車競技場管理運営事業	宮城県自転車競技場の管理運営及び施設の貸与事業を実施した。
(2) スポーツ安全協会宮城県支部受託事業	公益財団法人スポーツ安全協会宮城県支部の業務を受託した。
(3) 自動販売機管理運営事業	スポーツ施設利用者の利便性向上や熱中症予防対策として、飲料水等の自動販売機を設置し、その管理を行った。

宮城県総合運動公園事業数

施設名	計画事業数	実 績
公益目的事業1 競技スポーツ推進事業	13事業	13事業
公益目的事業2 生涯スポーツ推進事業、スポーツ環境整備事業、 施設管理運営事業 (公益目的の貸与)	37事業	34事業
収益目的事業1 施設管理運営事業 (公益目的以外の貸与)	1事業	1事業
その他目的を達成するために必要な事業	3事業	3事業
合 計	54事業	51事業

【宮城県第二総合運動場】

2 生涯スポーツ推進事業

(1) スポーツ普及促進事業（9事業）

①子どものスポーツ

個別事業名	内 容	対 象	計画人数等	実 績
地方青少年なぎなた錬成大会	日本武道館派遣講師等による錬成大会を開催した。 実施日：令和4年7月9日・10日	小学生 ～高校生	60人	53人
子どもの体力向上事業	武道場において、スポーツに親しみながらこどもの運動能力の向上及び啓発を図った。 実施日：令和4年5月3日/走り方 令和4年8月7日/鉄棒 令和4年8月20日/マット	未就学児 ・小学生 ～親子	60人	85人
【新規】 国体選手交流錬成会 (剣道)	子供たちと国体選手との交流により、県内武道の普及・拡大と、国体への関心を高め、県民の郷土意識の高揚と連帯感の醸成を図る。	小学生	50人	中止

②働く世代のスポーツ ③高齢者のスポーツ

個別事業名	内 容	対 象	計画人数等	実 績
大人の体力向上事業	健康維持・増進を目的とし、基礎体力の向上を図る教室と、体組成等の測定会を開催した。 実施期間：令和4年7月～11月 毎週金曜日 (測定会) 令和4年8月17～19日	一般 ・高齢者	547人	346人
稽古納め	武道特有の「稽古納め」を実施し、稽古納め終了後には、利用者とともに武道館等の清掃を実施した。 実施日：令和4年12月28日	一般 ・高齢者	50人	10人
新春初げい古	武道特有の武道はじめを開催した。 実施日：令和5年1月4日	一般 ・高齢者	50人	18人
天空大河	武術や格闘技の動きを取り入れ心身の鍛錬を図る教室を開催した。 実施期間：令和4年4月～11月 毎週火曜日	一般 ・高齢者	290人	189人
中国気功教室	中国武術の動きを取り入れた低負荷運動の教室を開催した。 実施期間：令和4年4月～9月 毎週水曜日	一般 ・高齢者	396人	275人

なぎなた体験会	なぎなたの競技人口の拡大を図るため、親子なぎなた体験会を開催した。 実施日：令和4年5月3日	県民親子	20人	41人
---------	---	------	-----	-----

(2) スポーツ指導者支援事業（1事業）

①スポーツ指導者の養成

個別事業名	内 容	対 象	計画人数等	実 績
武道指導者研修会	地域社会武道指導者の専門的な知識と技術の充実に図り、資質向上を目的に、日本武道館派遣講師による研修会を2種目（合気道、弓道）を実施した。 実施日：令和4年6月19～20日合気道 令和4年10月15～16日弓道	武道指導者	125人	229人

3 スポーツ環境整備事業

(2) 施設利用促進事業（4事業）

①施設の利用促進

個別事業名	内 容	対 象	計画人数等	実 績
施設利活用事業	県民の健康維持・増進に寄与することを目的とし、各種フィットネス教室を開催した。 実施期間：令和4年4月～11月 毎週火・木曜日	県民全般	2,863人	2,073人
【新規】 書道教室	文武両道の視点に立って日本の伝統文化である書道を普及奨励するとともに、宮城県武道館を周知し、施設の利活用を図るため書道教室を実施した。 実施期間： （大人）令和4年4月～11月 水曜日3期全25回 （子供）令和4年10月22.23日29.30日	県民全般	280人	257人
施設開放事業	武道人口の拡大と施設の周知を目的とした施設無料開放を実施し、親子が触れ合える運動プログラムを実施した。 （運動遊びかるた、なぎなた体験会、走り方教室） 実施日：令和4年5月3日	県民全般	260人	123人
クライミングウォール講習会	クライミングウォール利用者拡大のため、利用責任者証発行を目的とした講習会を開催する。	一般	10人	中止

(3) スポーツ情報提供事業 (1事業)

① 広報・スポーツ情報の提供

個別事業名	内 容	対 象	計画人数等	実 績
スポーツ情報提供事業	ホームページを活用し、管理施設や自主事業の情報提供等を行うほか、各種広告媒体への情報掲載等を行った	県民全般	—	河北ウィークリー等広告掲載8回など

4 施設管理・運営事業 (2事業)

(1) 公益目的貸与事業

個別事業名	内 容	対 象	計画人数等	実 績
施設の管理運営・貸与事業	公のスポーツ施設として、公平・平等な施設の貸出しと適切な管理・運営を行う。	県民全般	40,300人	55,276人

(2) 公益目的以外貸与事業

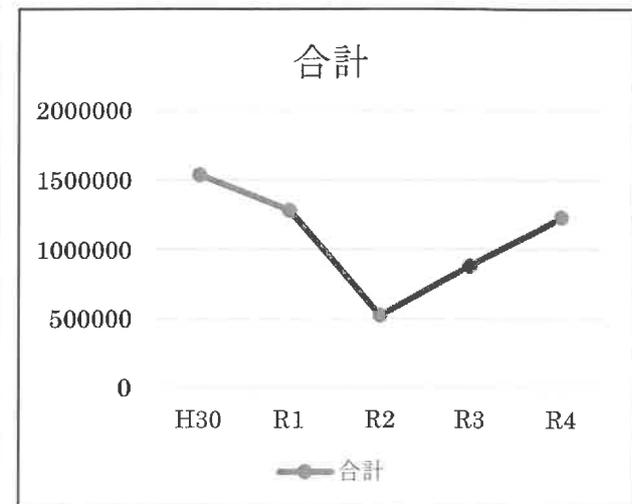
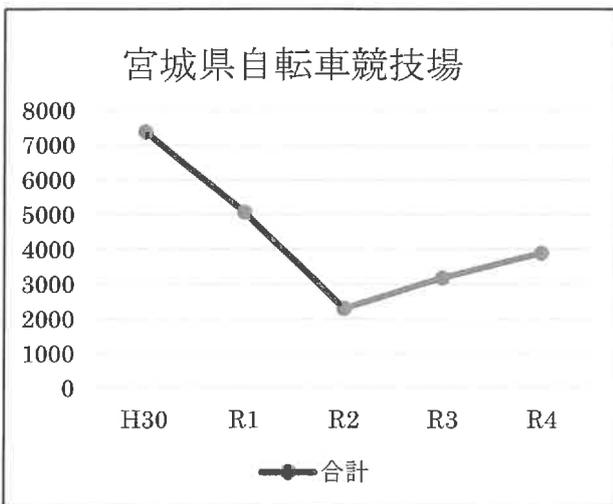
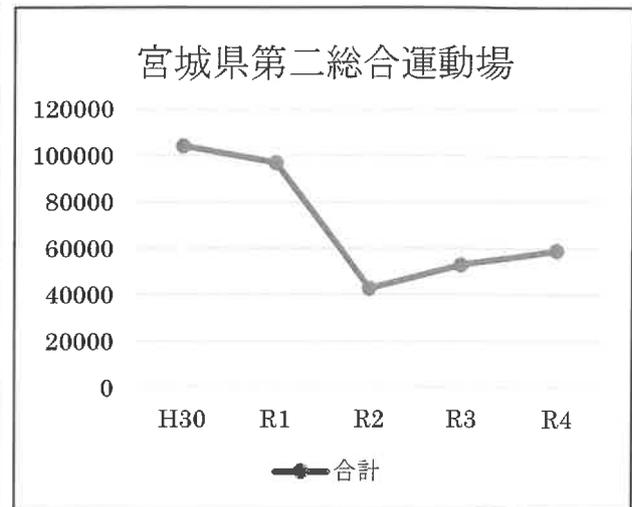
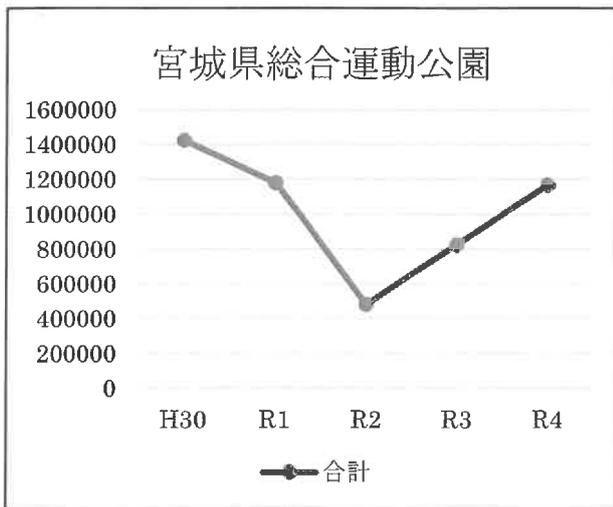
個別事業名	内 容	対 象	計画人数等	実 績
施設の管理運営・貸与事業	公益目的以外の貸出しと適切な管理・運営を行う。	県民全般	50人	93人

宮城県第二総合運動場事業数

施 設 名	計画事業数	実 績
公益目的事業2 生涯スポーツ推進事業、スポーツ環境整備事業、 施設管理運営事業 (公益目的の貸与)	16事業	14事業
収益目的事業1 施設管理運営事業 (公益目的以外の貸与)	1事業	1事業
合 計	17事業	15事業

施設別利用者数

施設名	年間利用者数				
	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
宮城県総合運動公園	1,425,573	1,181,166	482,316	826,913	1,170,136
宮城県第二総合運動場	104,084	96,925	42,701	52,709	58,986
宮城県自転車競技場	7,394	5,076	2,294	3,181	3,895
合計	1,537,051	1,283,167	527,311	882,803	1,233,017



事業報告の附属明細書

- 1 役員等に関する事項 ※（ ）内は人数
 令和4年3月31日現在 評議員（14） 理事（15） 監事（2）
 令和5年3月31日現在 評議員（14） 理事（16） 監事（2）

(1) 評議員

辞任評議員

氏名	辞任日	備考
佐野 好昭	令和4年6月15日	

評議員（任期 令和6年度終了に関する定時評議員会終結の時まで。）

氏名	就任日	備考
遠藤 信哉	令和4年6月15日	新任
小野 和宏	令和3年6月10日	
櫻井 やえ子	令和3年6月10日	
石川 一美	令和3年6月10日	
今野 俊宏	令和3年6月10日	
渡邊 雅司	令和3年6月10日	
松良 千廣	令和3年6月10日	
永富 良一	令和3年6月10日	
小野寺 秀樹	令和3年6月10日	
猪野 信	令和3年6月10日	
草間 進	令和3年6月10日	
佐藤 幸也	令和3年6月10日	
高橋 友子	令和3年6月10日	
阿部 二三男	令和3年6月10日	

(2) 役員（理事・監事）

辞任役員

氏名	役職	辞任日	備考
渡辺 龍明	理事	令和4年6月15日	
佐藤 謙一	理事	令和4年6月15日	
駒木 康伸	理事	令和4年6月15日	
高橋 伸二	理事	令和4年6月15日	
佐々木 俊人	監事	令和4年6月15日	

役員（任期 令和4年度終了に関する定時評議員会終結の時まで。）

氏名	役職	就任日	備考
鈴木 省三	理事	令和3年6月10日	代表理事
今野 順	理事	令和3年6月10日	代表理事
角屋 憲正	理事	令和4年6月15日	専務理事（新任）
伊勢 武彦	理事	令和4年6月15日	新任
鈴木 健也	理事	令和3年6月10日	
大森 武弘	理事	令和3年6月10日	
鈴木 秀利	理事	令和4年6月15日	新任
佐藤 敬広	理事	令和3年6月10日	
庄司 伸一	理事	令和3年6月10日	
中村 広志	理事	令和3年6月10日	
遠藤 隼人	理事	令和4年6月15日	新任
川村 清兒	理事	令和3年6月10日	
郡山 孝幸	理事	令和3年6月10日	
阿部 隆	理事	令和3年6月10日	
小林 智美雄	理事	令和3年6月10日	
千田 健一	理事	令和4年6月15日	新任
相馬 義郎	監事	令和4年6月15日	新任
早坂 明	監事	令和3年6月10日	

2 役員会等に関する事項

(1) 理事会

会議名	開催年月日	決議事項	結果
第1回理事会	令和4年 5月24日	1 令和3年度事業報告の承認について 2 令和3年度計算書類の承認について 3 令和4年度定時評議員会招集の決議について	可決
第2回理事会	令和4年 6月15日	1 専務理事の選定について	可決
第3回理事会	令和4年 11月18日	1 令和4年度事業の執行状況について 2 令和4年度予算の執行状況について 3 福島県沖地震に係る各施設の災害復旧工事等について 4 会長・理事長・専務理事の職務執行状況について	可決

第4回 理事会	令和5年 3月22日	1 令和4年度補正予算について 2 新規団体の加盟承認について 3 加盟団体分担金の改定について 4 令和5年度事業計画について 5 令和5年度収入・支出予算について 6 宮城県スポーツ少年団本部長等の承認について 7 役員等賠償責任保険契約について	
------------	---------------	---	--

(2) 評議員会

会議名	開催年月日	決議事項	結果
定時 評議員会	令和4年 6月15日	1 令和3年度計算書類の承認について 2 評議員の選任について 3 理事及び監事の選任について	可決

3 重要な職員に関する事項（令和5年3月31日現在）

事務局長 1名

4 会員に関する事項

種類		当年度末	前年度末	増減	摘要
正会員	加盟団体	92	92	0	ゲートボール連盟脱退
登録会員	スポーツ少年団	25,195	26,180	△985	
賛助会員	法人等	33	34	△1	
	個人	21	32	△11	

5 寄付に関する事項

県内ジュニア選手の競技力向上を支援する名目で寄付を受けた。

(単位：円)

寄付の目的	氏名	申込金額	領収金額
寄付金	第31回宮城県ジュニア選手強化支援 ゴルフ大会実行委員会	300,000円	300,000円